

INDEX =====

★GCNJ からのお知らせ★

○GCNJ 会員数最新情報(2015 年 9 月 30 日時点)

○【ご案内】東日本大震災復興コレクティブアクション亶理町プロジェクト第 9 期活動参加募集開始

○【ご報告】「2030 アジェンダ」採択に際しての市民社会・ビジネスセクター共同声明実施のご報告

○【ご報告】基礎セミナー第 4 回(9 月 2 日)・第 5 回(9 月 15 日)・第 6 回(最終回)(9 月 29 日)実施報告

○【ご報告】明日の経営を考える会(AKK)第 8 期開始のご報告

○【ご報告】東日本大震災復興コレクティブアクション亶理町プロジェクト第 8 期活動報告会実施報告

★国連 GC の最近の動き★

○世界の会員数最新情報(2015 年 8 月 31 日時点)

=====

★GCNJ からのお知らせ★

○GCNJ 会員数最新情報(2015 年 9 月 30 日時点)

GCNJ 会員数 206 企業および団体(休会除く)

\* 新規会員: マンダム(9/24 付)、アンコール・アン(9/24 付)

アソシエイト会員 7 企業

\* 新規アソシエイト: 川崎汽船(9/3 付)

○【ご案内】東日本大震災復興コレクティブアクション亶理町プロジェクト第 9 期活動参加募集開始

GCNJ では東日本大震災復興支援活動として、2011 年 9 月より宮城県亶理町で進められている町民主体の防潮林育成事業「わたりグリーンベルトプロジェクト」へ継続的な GCNJ 会員の社員(団体構成員)のボランティア派遣を行っています。亶理町プロジェクト第 1 期～第 8 期の活動には 14 社より延べ 560 名もの方々にご参加いただいています。本活動は、「わたりグリーンベルトプロジェクト」への支援として、将来の植樹を目指したドングリ拾い、苗ポットづくり、育った苗のメンテナンス支援や、津波でも生き残った防潮林の環境整備を行うほか、「沿岸部視察」や「地元の方との交流」、「ワークショップ」など、作業としてのボランティアだけでなく震災からこれまで、そしてこれからの復興について多面的に考えるプログラム構成となっています。9 月 10 日に会員窓口の皆様へ今年度下期にあたる「亶理町プロジェクト第 9 期」の活動参加募集についてメールにてご案内させていただきました。第 9 期の活動ご案内詳細については、会員サイト、[一般サイト](#)にも掲載しています。第 9 期第 1 回では植樹を行う予定です。第 9 期へも多数の皆様からのご参加お申込をお待ちしております。

○【ご報告】「2030 アジェンダ」採択に際しての市民社会・ビジネスセクター共同声明実施のご報告

このたび GCNJ は、国連での「2030 アジェンダ」採択を受け、国際協力 NGO センター(JANIC)、動く→動かすとの共同声明を発表しました。これに連動し、ニューヨーク、ダブル・ツリー・ヒルトン・メトロポリタンにて 9 月 26 日 18 時半(現地時間)から、外務省、NGO 団体、アカデミア、民間(GCNJ)という 4 セクター合同の記者ブリーフを実施しましたことも合わせてお知らせいたします。民間セクター代表としては有馬 GCNJ 代表理事がブリーフィングを行いました。アカデミアは環境省環境研究総合推進費 S-11「持続可能な開発とガバナンスに関する総合的研究」

プロジェクト・リーダー で慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科教授の蟹江憲史氏、外務省からは地球規模課題総括課 課長 田村政美氏、ならびに市民セクターからは公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン アドボカシー・マネージャー堀江由美子氏が登壇しました。民間セクター、アカデミア、政府、市民セクターの 4 者での共同アクションというのは世界的に見ても非常にめずらしいことであり、「2030 アジェンダ」の実現にむけて更なる連携をしていきます。共同声明についての詳細は[こちら](#)をご参照ください。

#### ○【ご報告】基礎セミナー第 4 回(9 月 2 日)・第 5 回(9 月 15 日)・第 6 回(最終回)(9 月 29 日)実施報告

基礎セミナー(全 6 回)の後半第 4 回～第 6 回を 9 月に開催いたしました。第 4 回では「環境」をテーマに EY 総研の荻巣様に全般的な内容をご講演いただき、企業事例は住友化学の林様、アサヒグループ HD の高橋様にご講演いただきました。第 5 回では「腐敗防止」をテーマに麗澤大学の藤野先生にご講演いただき、企業事例はセイコーエプソンの宮本様、双日の竹内様にご講演いただきました。最終回の第 6 回では「情報発信と企業評価」をテーマにクレアの安藤様に全般的なお話をいただき、企業事例はリコーの大嶋様、オムロンの板垣様にご講演いただきました。どのご講演者様にも非常にわかりやすく、また企業の方には実務目線も含めたざっくばらんなお話をいただき、参加者アンケートでは概ね好評価をいただくことができました。アンケート結果は後日会員サイトにてご報告する予定です。また、最終回の最後には GCNJ を代表し野村理事より、参加者の代表者の方へ修了証の授与を行い、今年度の基礎セミナーを締めくくりました。基礎セミナー全体を通して、企画メンバーの皆様、ご講演のご協力をいただいた講師の皆様、ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

#### ○【ご報告】明日の経営を考える会(AKK)第 8 期開始のご報告

AKK は、会員組織の若手経営者(執行役員レベル)が、地球的かつ長期的な視点で世界の現状を捉え、自らの課題として真摯に立ち向かうことができるような場を提供することを目的に、有識者との対話や共同研究による活動を行う場です。2008 年に開始した本プログラムは毎年 9 月から翌年 8 月までをひとつの期とし、毎月 1 回ずつの会合を行っています。第 8 期は多数の初参加企業・団体を含む 24 名(24 社)の皆様よりご応募をいただきました。9 月 10 日の第 1 回目の会合では、GCNJ のご紹介の他、第 7 期メンバーよりの第 7 期における研究成果発表が行われました。10 月に実施予定の第 2 回目の会合では、有馬代表理事、野村理事よりグローバルコンパクトの成り立ち背景や国連の歴史を中心として講義を行っていただく予定です。

#### ○【ご報告】東日本大震災復興コレクティブアクション亘理町プロジェクト第 8 期活動報告会実施報告

9 月 9 日に 5 月～7 月に活動を実施した東日本大震災復興コレクティブアクション亘理町プロジェクト第 8 期の活動報告会を実施しました。第 8 期として実施した計 4 回の活動には 7 社から 70 名の方にご参加いただきました。今回の報告会では、まず GCNJ 事務局から第 8 期活動報告として、実施実績報告に続き、実際の活動の様子を写真とともにご報告したほか、活動終了後に参加者を対象に実施したアンケート結果の報告を行いました。第 8 期参加者アンケートでは第 8 期全体を通じて、参加者からボランティア作業とワークショップや現地視察などのバランスを取れたプログラムである点や様々な業種からの参加者との交流が持てる点に対し高い評価をいただきました。続いて、本活動を協働企画・運営をしている NPO わたりグリーンベルトプロジェクトの嘉藤代表理事、松島副理事、三浦氏、森川氏より、わたりグリーンベルトプロジェクトの活動実績・現状報告と今後の展望などについてお話いただきました。今回の報告会には本活動に参加実績のある企業担当者だけでなく、これから参加を検討される企業担当者にも複数出席をいただき、参加者からはわたりグリーンベルトプロジェクトにおける

今後の課題、防潮林の重要性について、ボランティアと企業の関わり方について、今後の植樹の予定といった様々な質問の声が挙がりました。また、GCNJ事務局からは第9期(2015年度下期)の企画についても説明を行いました。報告会終了後には恒例の懇親会を開催し、懇親会には亙理町プロジェクトの活動参加経験者にも多数ご参加いただきました。台風通過中の大雨の中の開催となりましたが当日のキャンセルもなく、和やかな雰囲気のもと交流を深めることができました。10月からスタートする第9期よりいよいよ植樹が本活動に加わりませんが植樹開始後も苗木、防潮林の継続的な維持管理が重要です。第9期へも多数の会員企業の皆様のご参加をお待ちしております！\*第8期・第9期活動関連資料は[こちら](#)

---

★国連GCの最近の動き★

○世界の会員数最新情報(2015年8月31日時点)

- ・Business sector 8,363(新規104社)
- ・Non-Business sector 4,776(新規48団体)

---

著者:(社)グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン 事務局

編集:(社)グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン 事務局

【お問合せ先】

(社)グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン

TEL:03-5412-7235 FAX:03-5412-5931 Email:gcjnoffice@ungcjin.net

©2015 Global Compact Network Japan all rights reserved.